不退転

第 32 号
東江中学校
校長　神元 勉

校内詩歌大会の結果

学力向上委員会による9月の生活目標「君の想いを伝えよう!!」「校内詩歌大会」に①川柳（109点）、②俳句（206点）、③詩（28点）、④作文（16点）の応募（総数359点）がありました。各部門の最優秀賞を紹介します。

■川柳・俳句の部　小川ゆう華（2年1組）

「ありがとう」心ぽかぽか　寒い夜

■詩の部　金城　世和（せいわ）（1年2組）

雪の札幌

北は北海道への旅
僕をむかえたのは真っ白で純白な雪化粧
白い息でカメカメハァ～と遊ぶ
沖縄にはないものがそこにはある
大自然の中に小さな僕がいる
まるで別世界に入り込んだよう
神秘的な天からの贈り物
わたあめのようなふわふわとした白い雪

足元には、『ご注意!すべりやすいので』と書かれた看板
通った受験生が一言、「きついなー。」
思わず笑ってしまった
日本って細長いんだなぁー
地図を見て心が広くなった
まさに、でっかい道、北海道

■作文・意見文の部　山入端瑠生（るき）（1年3組）

9月27日発行、沖縄タイムス「オピニオン」に掲載「今年の夏は超最高」（学校便り27号で紹介）

■学級賞　2年3組（応募総数123点、全員応募）

合唱練習にも熱が…

校内合唱コンクールに向けて、各学級の練習にも熱が入ってきました。3学年は、休憩時間や放課後、中庭で、ハーモニーを響かせています。

琉球新報
ryukyushimpo.jp　2015年10月18日（日）

今が良ければすべて良し

名護市立東江中1年　金城　世和

過去、現在、未来というが、どういうことなのか、時々考える。
大人は言う。
「若いっていいなー」
あまり意味がわからない。
今幸せになっている人が言った。
「昔はいろいろあったけど、今思えばあのことがあったから良かった」と…。
かと思えば、ある大人は今も不平不満を抱いている様子で、
「俺ってヒンス神だ。貧乏神で昔から運がない」と…。
僕の意見は、過去のことも変えられる。今が良ければすべて良し。僕の答えは、何事も「今でしょ！」。今が大事、今が大切だ。
人生を変えるのは自分自身だ。できるだけ言い訳をせずに、前向きに生きていこうと、自分に言い聞かせる。

沖縄タイムス
2015年（平成27年）10月12日 月曜日

ぼくも 私も

伯父のように医師に

大城　咲葵＝中3

私の将来の夢は医師になることです。なぜ医師になりたいかというと、私の伯父が医師で病院を開業しており、地域のお医者さんとして、たくさんの人たちの診察・治療をしているところがとてもカッコイイなと思ったからです。

医師になるためには、大学で6年間学び、一人前になるまで、とてもたくさんの時間を費やします。また、医学部はレベルも高いので、しっかり勉強しなくてはなりません。

私にとって高校に合格することが最終目標ではないので、自分の将来の夢に向かってこれからも努力していきたいです。

（名護市、東江中）